

| 第9回長野市公共施設適正化検討委員会 議事録 |   |
|------------------------|---|
| 開催日時                   | 平成27年7月21日(火) 15:00~17:00   |
| 場 所                    | 長野市役所第一庁舎8階 第一委員会室  |
| 出席者                    | <p>[委員] 松岡委員長、神田副委員長、太田委員、片山委員、清水委員、中屋委員、西堀委員、西村委員</p> <p>[事務局(行政管理課)]<br/>寺田総務部長、丸山行政管理課長、村上行政管理課長補佐兼公共施設マネジメント推進室長、大塚行政管理課長補佐、渡辺政管理課係長、上條行政管理課主査</p> <p>小川企画政策部次長兼人口減少対策課長、増田企画課長、丸山交通政策課長補佐、飯島都市計画課長補佐</p> <p>[事務局支援]<br/>一般財団法人長野経済研究所：中村部長代理、山岸研究員、藤原研究員</p> |
| 議 事                    | <p>1. 議 事</p> <p>(1) 公共施設再配置計画等の策定について</p> <p>(2) 公共施設マネジメントに関連する各種計画について</p> <p>ア 第5次長野市総合計画</p> <p>イ 長野市人口ビジョン、まち・ひと・しごと創生総合戦略</p> <p>ウ 都市計画マスタープラン、立地適正化計画</p> <p>エ 長野市公共交通ビジョン</p>  |

【次 第】

- 1 開会
- 2 委員長あいさつ
- 3 議 事
  - 審議事項
    - (1) 公共施設再配置計画等の策定について
    - (2) 公共施設マネジメントに関連する各種計画について
      - ア 第5次長野市総合計画
      - イ 長野市人口ビジョン、まち・ひと・しごと創生総合戦略
      - ウ 都市計画マスタープラン、立地適正化計画
      - エ 長野市公共交通ビジョン
- 4 その他
- 5 閉会

【開 会】

委員長あいさつ

〔松岡委員長からあいさつ〕

〔新長野市第一庁舎及び長野市美術館の視察〕

## 議 事

### (1) 公共施設再配置計画等の策定について

〔資料により、公共施設再配置計画等の策定について、事務局より説明〕

- 委員 長 質問、意見又は要望等ありましたらお願いします。  
コンサル事業者については、公共施設適正化検討委員会にも出席いただけるということですが、どなたが来るのでしょうか。
- 事 務 局 長野経済研究所の方には毎回出席してもらいます。日本管財の方についても毎回ではないのですが、必要に応じて出席してもらおう予定です。
- 委員 長 篠ノ井総合市民センターの整備についてということで説明がありましたが、なぜ、篠ノ井が対象になったのでしょうか。
- 事 務 局 市民会館、支所、公民館の耐震性がなく、建築から大分期間が経っているため、支所周辺の施設整備を進めているところです。
- 委 員 老人福祉センターの建物は今後どうなるのですか。
- 事 務 局 建物は残ります。用途を変更して、デイサービスセンターになる予定です。
- 委 員 老人福祉センターが残るのであれば、ごまかしのようになります。  
それから、老人福祉センターの近くにある南部働く女性の家が含まれていません。
- 事 務 局 篠ノ井総合市民センターの建設に関しては、周辺施設をどのように複合化していくかということで、いろいろ検討した結果、現在のような形になっています。
- 委 員 地域住民と早いうちから、篠ノ井総合市民センターの建設について、話し合いの場をもったほうがいいと思います。
- 事 務 局 基本設計を行う中で、市民の方の意見を聞いていくようになるかと思います。
- 委 員 篠ノ井総合市民センターの対象市民人口をどのくらいに設定しているのでしょうか。施設の縮減をするという中で、機能を充実させ、付加価値を付けていくべきだと考えます。こういった計画は合意形成が非常に大事ですので、しっかりとした説明責任を果たすべきだと思います。
- 委員 長 今まで利用していた建物と導線が異なります。使いやすい建物にするために、現場の方の声を聞いて、できるだけ反映させてもらえればと思います。
- 委 員 地域住民に対してパブリックコメントを実施するのですか。
- 事 務 局 それは考えていませんが、公共施設マネジメント指針をご理解いただく中で、いろいろなお意見をいただければと思います。

## (2) 公共施設マネジメントに関連する各種計画について

〔資料により、第5次長野市総合計画について、事務局より説明〕

委員 長 質問等ありましたらお願いします。

次期総合計画については、地方人口ビジョン・総合戦略と重複した計画を予定していくということです。総合計画については、よろしいですか。

それでは、次に移ります。

〔資料により、長野市人口ビジョン、まち・ひと・しごと創生総合戦略について、事務局より説明〕

委員 長 質問等ありましたらお願いします。

少ない人口でも快適に暮らしていける、安心して住めるといったことを考える部署はあるのですか。

事務局 コンパクトシティの推進に向けて、市としても今後どうしていくのか検討しているところです。なお、人口減少問題の全体をまとめる部署については、人口減少対策課になります。

委員 長 空き家がこれから多くなっている中で、地域と市との連携についてはどのように図っていくようになりますか。

事務局 空き家対策については、庁内で調整していきます。なお、中山間地域の空き家となっている利活用可能な建物のうち、売却・賃貸を希望される所有者の物件を空き家バンクに登録してもらい、市内へ移住・定住を希望される方を対象に、空き家の情報提供を行います。

委員 人口減少問題については、横断的な組織作りが必要だと思います。総花的なビジョンや計画とリンクさせていくと、人口ビジョンや総合戦略と不整合な状態になるのではないかという懸念があります。

事務局 今までは右肩上がりの人口でしたが、今後は減少していくことになるので、重点的に行う事業等を絞って、更に選択と集中を図っていかなければ、市民に説明責任を果たせないだろうと考えます。

委員 市として何を魅力として、外からの人口を増やすことを考えているのでしょうか。

事務局 東京近郊の方をターゲットとして、移住を促進していきたいと考えています。長野市は中心市街地と中山間地域が混在しており、選択の幅が広いこと、新幹線というツールがあり、首都圏から行き来しやすいことなどの魅力を発信していきたいと考えています。

委員 付加価値の高い公共施設も人口減少対策において起爆剤になりうると思います。公共施設再編を進める中で、住民と対する場面ではボタンの掛け違いにならないようお願いしたいと思います。

委員 それから、なかなか 20 代や 30 代の意見が反映されにくい状況もありますので、  
いろいろな角度から意見を聞くようにしていただければと思います。

〔資料により、都市計画マスタープラン、立地適正化計画について、事務局より説明〕

委員長 質問等ありましたらお願いします。

今後、都市計画マスタープランが改定されるということで、公共施設マネジメントや  
公共交通との連携を図っていくということです。都市計画マスタープランの改定につい  
ては、よろしいですか。

それでは、次に移ります。

〔資料により、長野市公共交通ビジョンについて、事務局より説明〕

委員長 質問等ありましたらお願いします。

委員 バスについては、循環型路線のほうが安心して乗れるような気がしますので、今後  
も検討をお願いしたいと思います。

委員長 地域の足も大事ですが、観光ビジネスと整合をとって、進めていただければと思  
います。

意見がありましたので、反映できる部分は反映してもらえればと思います。

それでは、これにて審議を終わらせていただきます。

#### 【開 会】

事務局 第12回検討委員会の開催については、改めてご通知します。以上をもちまして、「第  
11回長野市公共施設適正化検討委員会」を閉会します。